

いっぱん質問

行政の考えを問う



廣方 悟 議員

大隈町の歴史文化遺産を活かした町並み整備を進めるべき …………… 10P

中村 春夫 議員

熊ヶ畑産廃場拡張に反対の意思を表明すべき …………… 10P

新井 高雄 議員

牛隈（日吉峠下）の火葬場入口の浸水被害対策の実施を …………… 11P

藤 伸一 議員

奨学資金の入学前の貸与はできないか …………… 11P

田上 孝樹 議員

子ども食堂開設の考えは …………… 12P

田中 義幸 議員

名貸行為は道義上問題がある …………… 12P

中嶋 時夫 議員

学校給食を無償化にしてはどうか …………… 13P

出水 貴之 議員

有害鳥獣に関する勉強会の設置をしないか …………… 13P

田中 日本明 議員

嘉穂陸上競技場の駐車場増設の考えはないのか …………… 14P

紙面の都合により、いっぱん質問の内容を680字以内でまとめています。

中村 春夫 議員



問 熊ヶ畑産廃場拡張に反対の意思を表明すべき

答 市政を運営する立場としてコメントは差し控える

質 熊ヶ畑の不法投棄ごみ問題について、その後の進展は。
秋吉総合調整監 9月に県と営林署と市の3者で現地確認。10月に3者協議を行い、今後も解決に向けて協議を重ねていくことを確認した。
質 百々谷最終処分場について、その後の進展は。
総合調整監 10月5日に県と地権者による地元説明会が開催され、盛り土を含めた残土処分

の処分場計画が図面で説明された。今後は、現地掘削調査の結果を待つて、再度、地元説明会が行われる予定である。また、7月21日に県が行った定期水質検査では、水質に異常はなかった。
質 百々谷中間処分場の業者を交えての地元説明会はどうなっているのか。
安陪環境課長 いまだに地元説明会は行われ

ていないが、11月末に県と業者で地元区長に会い、地元説明会を行う報告をしたと聞いている。熊ヶ畑の仮置き場は有価物の仮置きであり、量はかなり減少している。
質 現在、福岡県内で稼働している17ヶ所の最終処分場で、ガス抜き管を設置している最終処分場は、熊ヶ畑だけである。つまり、最も危険な産廃場といえる。9月議会で県知事に対し、拡張許可取消しを求める

意見書を全会一致で採択し、10月に県に持参した。議会で全会一致ということは、大多数の嘉麻市民が拡張に反対しているということである。市長は市民の代表であり、大多数の市民の要望に応える責務がある。市民の代表として熊ヶ畑産廃場拡張に反対の意思を表明すべき。
赤間市長 現在係争中であり、市民のことを考えて市政を運営する立場としてコメントは差



し控える。

廣方 悟 議員



問 大隈町の歴史文化遺産を活かした町並み整備を進めるべき

答 大隈町の歴史的拠点を活かしたまちづくりを考える

質 八丁峠トンネル開通が間近に迫る。秋月城下の紅葉時には、国県内外から多くの観光客で賑わっている。秋月地区とは戦国時代に一部が同じ藩領域で、歴史の共通する史跡も多く存在する。また現在、国道322号バイパスの整備も進んでいる。今後、大隈の町並みが大きく変化しようとしている。広域的観光視点から歴史的遺産を活用した町並み整備を進める

べき。
篠崎産業振興課長 大隈地区に点在する歴史文化遺産は、町並み活用の観光振興の追い風になる。
赤間市長 大隈町は歴史的拠点。そのものを活かしながら、広域的視点から町づくりを考える。
農林業振興
質 今回の国勢調査結果では、日本の総人口は大正の調査開始から、初めて減少に転じた。大都

市への人口集中、過疎地での人口減少の加速化。そんな中でも、農業や観光振興等の産業拠点が存在している町では、人口増加に転じている。そこで、本市の基幹産業である農林業振興をどのように進めるのか。
産業振興課長 集落農業を推進するとともに、農業関連企業の取組も必要である。多様な専業農家の育成や、6次産業の取組も段階的に進めたい。

大津農林整備課長 木材生産の低コスト化の条件整備である基幹林道整備は必要である。公共施設等の木質・木造化の推進を積極的に推進する。
工場団地整備
質 雇用の安定確保を図るための工場団地整備計画は、どの程度進んでいるのか。
産業振興課長 現在、適地調査を行っている。高速インターとのアクセス、地盤の強さなどを考



慮し、34年度から分譲できるよう進めている。

藤 伸一 議員



問 奨学資金の入学前の貸与はできないか

答 先進地事例を参考に調査・研究していく

質 奨学資金の3年間の実績は。
柴田学校教育課長 平成26年度は、申請者20名、貸付決定者20名、辞退者1名。平成27年度は、申請者12名、貸付決定者12名、辞退者1名。平成28年度は、申請者22名、貸付決定者22名、辞退者1名である。

質 4月に奨学生を決定し、4月分から6月分までの3ヶ月分を6月分までに貸与しているが、入学前の準備費用等で、負担も大きくなることを勘案して、入学前の貸与はできないのか。
学校教育課長 貸し付け時期を早めることは、現状では、難しい。
質 先進地事例として、大分県・由布市では、平成27年度から一部条例を改正し、時期を早める取り組みがされているか。
赤間市長 先進地事例を参考に、調査・研究していく。

子どもの貧困対策
質 国では、平成27年10月に「子どもの未来応援基金」が創設されたが、制度の本身は。
上村こども育成課長 子どもの発達、成長段階に応じて、教育と福祉をつなぎ、地域ネットワークの形成を支援することを目的に創設されている。
質 全国的には、平成28年度に子どもたちの学習や食事の支援を展開する86団体が助成を

受け、活動を開始しているが、交付金を活用した子ども食堂の取り組みができないか。
こども育成課長 現在、嘉麻市では実施していないが、地域の企業やNPO等に声掛けを行い、今後の検討課題としていく。
 *他に「生活困窮者支援制度」の質問をしました。



新井 高雄 議員



問 牛隈(日吉峠下)の火葬場入口の浸水被害対策の実施を

答 29年度に実施する

質 牛隈(日吉峠下)にある火葬場は、建てられてから40年以上たち、今、新築中であるが、排水路は今も整備されず40年以上前のままである。
 そのため、周辺の家は、大雨が降ると火葬場からの排水が一気に集中し、ひどい時は、数10cmの高さに水が上がり、浸水している。
 浸水被害が起きないように抜本的対策を求める。
安陪環境課長 冠水し

ないようまず調整池を計画している。
 出口付近にも必要な排水対策は平成29年度内に実施する。
就学援助・入学準備金
質 就学援助による入学準備金を3月、4月に支払う手続きに改善すべきである。
 今、夏休みの7月に入学準備金の支払いは、あまりにも遅すぎる
 国も、3月、4月に支払うよう指導している。
 福岡市の場合、約600

0人の子どものは、3月支給であり、約1000人の本市で3月支給ができないはずはない。
柴田学校教育課長 課題が2つある。
 1つは、電算システムの変更。1つは、支給後に転校した場合の返納の問題である。
 今、検討中である。
意見 転校による返納は多くはない、個別の問題として教育委員会が対応すべきである。



火葬場入口排水路

学校給食補助
質 憲法によって義務教育は無償と謳われているが、学校給食においても(財政的な問題もある)半額助成すべきだ。就学援助によって約半分の子どもが給食の全額補助を受けてい

ることから、子育ての応援の政治をすすめるべきだ。
学校教育課長 半額補助のためには、約3100万円必要である。
赤間市長 財政的に補助は困難である。

田中 義幸 議員



問 名貸行為は道義上問題がある

答 行政区で業務を遂行してもらえれば問題ない

質 行政区長と一般職の兼職を禁止する通知はどういうものか。
平川人事秘書課長 兼職は、職員倫理条例の倫理原則に抵触するので、認めないという職務命令だ。
質 議員が行政区長を兼務できないのはなぜか。
伊藤総務課長 公職選挙法の戸別訪問禁止規定に抵触する可能性があるためだ。
質 副区長や会計も好

ましくないとのか。
質 名貸行為だが、他人に実務をしてもらうことを前提に、行政区長になるのは、道義上問題ではないか。
総務課長 行政区として、業務を遂行してもらえれば問題ない。
質 全国学力テスト結果の公表をどうする。
柴田学校教育課長 教育課題、教育方針、改善点を明記し公表する。

質 法改正により、市長権限が強まった。市長が招集する総合教育会議の中で決めたのか。
学校教育課長 その通りだ。
質 学力テストで高得点取れば優秀な学校というところで、越境入学や転校するという社会現象になっているという報告も上がっている。どう思う。
学校教育課長 順位をつけての公表は、越境入学もあると思う。しか

し、学校便りに自校の平均正答率を公表するのでそうはならない。
質 保護者への説明責任はどう果たす。
学校教育課長 公表前に、校長が説明する。
質 貧困家庭と、そうでない家庭の学力差がある。本市は、旧産炭地で生活困窮家庭が多い。要保護・準要保護世帯が全体の46.16%だ。むしろ頑張っているのではないか。
学校教育課長 少数



指導、30人学級などで合併当時より学力が上がっている。
 ※他に住宅政策を質問した。

田上 孝樹 議員



問 子ども食堂開設の考えは

答 受託団体の掘り起しに努めていく

質 経済的な理由で、共働きやひとり親家庭で、親が忙しく一人で食事をする子どもがふえている。今、日本の6人に一人が貧困状態になっていると言われている。こうした状況に置かれた子どもたちを地域で支援しようと、さまざまな取り組みが行われている。自宅で満足に食事がとれない子どもたちに、無料や低価格で食事を提供する子ども食堂が、全国で相次いで誕生

している。本市での子ども食堂の現状と課題は。
上村こども育成課長 貧困率など具体的な数値は出してないが嘉麻市の保護率から見ても、他市町村と比べると非常に高いと推測される。今後、現状把握が課題となっている。
質 今後、把握については、どのような取り組みをするのか。
こども育成課長 子ども

はその要因が多岐にわたるため、先進地の状況を研究し実施していきたい。
質 今、子ども食堂は全国に100ヶ所以上あると推定され、その運営は個人からNPO法人、各種団体、また最近では生協やJAも連携し始めており、今後、加速度的に増えていくと言われている。子ども食堂開設に向けた考えは。
こども育成課長 今後、各課と連携し、受託

団体の掘り起しに努めていきたい。
大橋北交差点3灯式信号機設置
質 現在、国道322号線、大橋北交差点の運行形態が変わり、下山田方面から車で交差点に合流するのに、危険を感じるのと市民の声を多く聞く、3灯式の信号機設置はできないのか。
松隈防災対策課長 市民からの要望なので、関係行政区の要望なども添えて嘉麻署経由で県



の公安委員会等に要望を検討していきたい。

出水 貴之 議員



問 有害鳥獣に関する勉強会の設置をしないか

答 勉強会等の立ち上げを検討したい

質 有害鳥獣の被害状況、駆除頭数は、篠崎産業振興課長

〔被害額〕
平成23年度5367万円、25年度4512万円、27年度5937万円。

〔駆除頭数〕
平成23年度346頭、25年度977頭、27年度1521頭。

質 鳥獣被害対策実施隊の体制と活動状況はどうなっているのか。

産業振興課長 主に猟

友会のメンバーにより構成され、年1回程度一斉捕獲や犬による追い払いを行っている。

要望 住民からの被害相談、侵入防止対策や緩衝帯整備の指導など、被害防止という視点に立った活動も行ってもらいたい。

質 日本ジビエ振興協議会が開発した移動式解体処理車の広域的な運用、食肉加工処理施設整備の可能性、廃校の処理施設への利用、猟友

会との連携や協力体制の検討、シカ・イノシシ肉の販路開拓、販売できるかどうかの個体調査などを議論する場がない。勉強会や研究会の設置をしないか。

赤間市長 いろいろな課題や問題があるため、そうした組織で専門に検討していくのは有効な手段の一つだと思う。どのような形で勉強会等を立ち上げるかも含め、検討したい。

小中学校グラウンドの

夜間照明

質 スポーツ振興くじ助成金の活用や、設置保管が簡単なLED簡易照明などの導入を検討できないか。

柴田学校教育課長 学校では特に夜間照明を使うことがないため、導入の予定はない。今後、ほかの社会体育施設等の使用状況が一杯になり、夜間の小中学校のグラウンドの使用要望が増えれば検討していきたい。



木本教育長 今後、状況を見ながら検討をしていく機会も出てくるのではないかと思う。

中嶋 時夫 議員



問 学校給食を無償化にしてはどうか

答 調査研究していく

質 子どもの貧困に対する総合対策の窓口についての考えがあるか。

赤間市長 子どもの貧困対策やひとり親への支援は非常に重要な課題だ。財源問題や職員定員適正化計画の実施中であり、子どもの貧困対策課の新設等については、検討課題としたい。

質 子どもの貧困防止に果たす学校の役割は、旧産炭地における要保護児童や準要保護児童等の存在

は、国の責任として捉えるべき問題であり、給食費未納問題は、福祉による支援が必要なシグナルだ。子どもたちが厳しいからこそ給食は無償にすべきではないか。

市長 子どもに対する施策は頑張っている。その財源も含めて、調査研究をしていく。

要望 給食無償化の費用は、子どもを差別することなく、全ての子どもが食のセーフティーネットを確保するため

の費用であり、社会全体で負担すべきものである。

いじめ対策

質 いじめと虐待事案は、子どもにとって最大の人権侵害との認識で取り組んでいかないと、絵に描いたぼた餅になる。嘉麻市のいじめ防止基本方針には、なぜ人権に対するものが記載されていないのか。

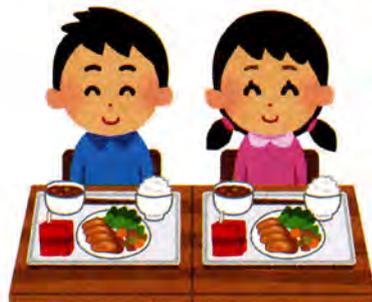
伊東学校教育課参事 いじめ防止基本方針と人権・同和教育の両輪で

取り組んでいる。

交通体系

質 サービス体系の変更や運行形態の統一化など、根幹的な事項については進展をしていない。公平、公正な立場から交通体系の整備について、市長の決意を聞きたい。

市長 合併前の交通体系を引き継ぎ、複雑で分かりにくい交通体系になっている。具体的な整備計画の策定は、担当部署において鋭意作



業を進めている。迅速な対応を行っていく。

委員会の動き

民生文教委員会

10月11日
閉会中の継続審査

議会運営委員会

11月25日
12月定例会の日程など
12月16日
定例会最終日の日程など

行政改革に関する
調査特別委員会

12月13日
財政計画など

新庁舎に関する
調査特別委員会

12月13日
庁舎施設整備等に関する進捗状況など

議会改革に関する
調査特別委員会

9月30日
11月18日
12月13日
詳しくは7ページの
記事をご覧ください

広報編集特別委員会

9月16日
議会広報編集
10月11日
議会広報編集
10月14日
議会広報編集
10月18日
議会広報編集
11月22日
町村議会広報研究会

田中 日本明 議員



問 嘉穂陸上競技場の駐車場増設の考えはないのか

答 現状を見極め検討する

質 体育館事業で健康づくりに男女別、年齢別の事業を行っているのか。
高齢者等の健康づくり事業実施には指導者が必要なのではないか。
体育館は市民の健康づくりの拠点であり、多くの市民が利用し、医療費の低下につながるような事業への取り組みの考えはあるのか。
スポーツ事業として、子どもから大人まで幅広い事業の考えはあるのか。

か。
公認陸上競技場を充実させる意味で、8時30分となっている開門時間を臨機応変に対応できないか。
嘉穂陸上競技場で競技が開催されている時、沿道に駐車した車が交通の妨げとなっているが、駐車場増設の考えはないのか。

市長 総合体育館では、健康づくり事業として、有酸素運動、各種健康運動教室、親子運動教室、各種スポーツ教室、各種健康に関する指導者研修会等を開催している。
陸上競技場では、嘉麻シティマラソン、高校駅伝福岡大会、体育協会加盟団体主催事業を実施している。
陸上競技場の開門は、事前に相談があれば定刻に開門しており、嘉麻シティマラソン、高校駅伝の時は午前6時から対応している。
嘉穂総合体育館、嘉穂

陸上競技場は、各種スポーツ大会開催など、交流人口を生み出す貴重な施設となっているため、競技場内のフィールドの整備も必要であり、駐車場の整備についても現状を見極める必要がある。自然豊かな嘉穂総合運動公園が、市内外の多くの方から利用される施設となるよう検討する。



嘉穂陸上競技場